

渡嘉敷村長殿

渡嘉敷村事業所家賃等支援金の申請に関する誓約書

私(法人・団体)は、渡嘉敷村事業所家賃等支援金(以下「支援金」という。)の申請にあたり以下のことを誓約します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、申請書の内容に虚偽や不正があった場合、交付要件を満たしていないことが判明した場合は支援金の申請を取り下げます。また、支援金支給後に発覚した場合は支援金を返還します。

1. 申請者は、支援金を受給後も、事業を継続する意思があること
2. 申請者は、交付対象条件を満たしていること
3. 申請者は、賃貸借契約等に基づいて、自ら営む事業のために他人の所有する土地又は建物を使用及び収益していること
4. 申請者は、申請に係る土地又は建物を他者に転貸していないこと
5. 申請者は、申請に係る土地又は建物が転貸を制限する条項に違反していることを、契約時に認識していなかったこと
6. 申請者は、法律上の原因なく又は違法に土地又は建物を使用及び収益していないこと
7. 申請者は、申請に係る土地又は建物に関し、自己取引及び親族間取引(配偶者または一親等以内)を行っていないこと
8. 必須入力事項や提出書類等の内容が虚偽でないこと
9. 申請者は、過去、当支援金の交付通知を受け取った者でないこと
10. 村長が必要と認めた場合には、納税者情報・納付状況を確認し、申請内容に虚偽が無いかを確認することに同意すること
11. 本事業の実行のために必要な範囲内での施設名(屋号)の公表に応じること
12. 代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が渡嘉敷村暴力団排除条例(平成23年条例第17号)第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員に該当せず、かつ将来にわたっても該当しないこと。また、上記の暴力団及び暴力団員が経営に事実上参画していないこと
13. 申請者は、給付金の申請及び給付に関する情報が、本事業の適切な執行を含む正当な理由において、警察その他の行政機関に共有される場合があることに同意すること

本店所在地(住所)

法人名(個人事業主の場合は屋号)

代表者役職・氏名印